

# 「撥水加工で生活を便利に」

分野：( 化学 ) 分野 班番号：( 5 ) 班 指導教員：( 本間 克行 ) 先生  
生徒氏名：( 須田 陸斗 後藤 優 松本 智 )

## 1. テーマ設定の背景

ヨーロッパの葺の裏の撥水加工がハスの葉の「ロータス効果」を応用していること、撥水技術を応用して船の摩擦を小さくし、ロスエネルギーを減らす取り組みがあることを知った。そこで撥水技術をもっと他の物にも応用できないかと思いい、この研究を始めた。

## 2. 仮説

1. パナテトラはシリコンエーラントの撥水性を高められているのか。
2. 企業から頂いた「撥水加工済みパナテトラ」でも同じ効果が期待できるのか。
3. 屋根に塗布することで、雪を少量のうちに落とす、事故を防止するのではないか。

## 3. 研究の方法・結果

仮説1.2: 3種類の撥水剤をつくり、その上に水滴を乗せ、何度が流れるかを調べる。

仮説3: 屋根瓦に撥水剤を塗布し、角度を固定し、雪が滑り出量を測定する。

結果1.2: パナテトラはシリコンエーラントの撥水性を高めている。

結果3: 顕著な結果は見られなかったが、シリコンエーラントを塗布した瓦が「霜雪玉を滑らせた」

## 4. 考察

パナテトラはシリコンエーラントの表面に小さい凹凸を作ることによって撥水性を高めていると考えられる。シリコンエーラントを塗布した瓦が「霜雪玉を滑らせたのは、摩擦が少なかったため」と考えられる。

## 5. 今後の課題

擦ると簡単に塗料がはがれてしまうため、シリコンエーラント以外の塗料をたたく。広い範囲に塗料を塗布するようになるものを考える。



# 題名：撥水加工で生活を便利に

発表者氏名：須田陸斗、後藤優、松本智 化学5班

## 背景・目的

ヨーロッパの葺の裏の撥水加工がハスの葉の「ロータス効果」を応用していること、撥水技術を応用して船の摩擦を小さくし、ロスエネルギーを減らす取り組みがあることを知った。そこで撥水技術をもっと他の物にも応用できないかと思いい、この研究を始めた。

## すでに分かっていること

- ・物質の表面に微細な凹凸を作ることによって撥水効果を得られること
- ・シリコンエーラント1.5gを酢酸エチル60mlに溶かし、パナテトラ (ZnO<sub>2</sub>) を1.5gに加え攪拌することで、撥水塗料を作成することができる

## 仮説

1. パナテトラはシリコンエーラントの撥水性を高めているのではないのか
2. (株) アムテックから提供して頂いた「撥水加工済みパナテトラ」でも同じ効果が期待できるのではないのか
3. 家屋の屋根に塗布することによって積もった雪を少量のうちに落とすことができ、落雪事故を防ぐことができるのではないのか

## 研究の方法

仮説1.2  
シリコンエーラント1.5gを酢酸エチル60mlで溶かした溶液にそれぞれパナテトラ1.5g...①  
シリコンエーラント1.5g...②  
撥水加工済みパナテトラ1.5g...③  
を溶かして同じ素材 (今回はアアル) に塗布する。  
それぞれに100ulの水滴を乗せ、徐々に手で傾けて、水滴の流れ出す角度を測定する

## 仮説3

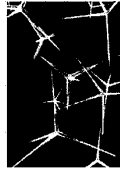
屋根材を一般的な角度 (約21.8°) にして撥水剤を塗布した屋根材の雪が滑り出す量を測定する

## 参考文献

「超撥水と超親水」その仕組みと応用」 辻井 著 水田出版  
Durable and Flexible Superhydrophobic Materials: Abrasion/Scratching/Sliding/Probing/Impacting/Freezing/Tolerance Interface 2019, 11, 32381-32389  
著者: 山内博弘, 他

## 謝辞

本研究は大変多くの方にご協力いただきました。快く論文を送ってくださいました内藤昌信先生、実験材料の提供から実験結果の相談まで協力して下さった(株)アムテック様、実験材料として互を無償で提供して下さいました御園川瓦工務店様、感謝申し上げます。また、つまずりた際に、助言して下さいました本間克行先生、感謝いたします。職員一同心よりお礼申し上げます。

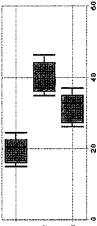


## 結果

### 仮説1.2

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	平均
①	15.0°	16.9°	24.5°	20.4°	17.0°	18.8°
②	38.1°	46.5°	35.0°	41.8°	37.0°	39.7°
③	32.0°	26.2°	32.9°	28.3°	37.1°	31.3°

### 〈箱ひげ図〉



### 仮説3

- ・全体が雪に覆われてしまいデータが取れなかった

## 結論

- ①パナテトラはシリコンエーラントの撥水性を高めている
- ②撥水加工済みパナテトラはシリコンエーラントと混ぜても撥水性を大きく高めない
- ③約21.8°では撥水材が上手く機能しない。

## 考察

- ・パナテトラはテトラポット型の結晶構造で表面に小さな凹凸を作ることによって撥水性を高められる
- ・撥水加工済みパナテトラが上手く作用しなかったのは「マランゴニ対流」が発生したためだと考えられること
- ・雪に対してはパナテトラの凹凸が引っかかり滑らなくなっていると考えられる

## 今後の展望

- ・撥水加工済みパナテトラの特性を最大限に発揮できる材料の割合を模索する
- ・作成した撥水材がなぜ雪に対して顕著な効果を示さなかったのかを調査する
- ・撥水剤を塗布したサンプルが摩擦に弱いことを改善する

# 「アリの仲間認識」

分野：(先端研)分野 班番号：(1)班

生徒氏名：(加藤 柚葉)

指導教員：(山崎倫孝) 先生

## 1. テーマ設定の背景

通常アリは体表炭化水素で仲間を判断するから、収録狩りされたアリたちはサムライアリを同種と認識していることに注目し、アリの認識器官の発達段階や任組みを知りたいと思、たから。

## 2. 仮説

女王アリや働きアリなど、アリの役割は生まれたときからほとんど決まっているのと同じように、生まれた環境にいたアリと同種と認識している。

## 3. 研究の方法・結果

同巢のアリを異なる環境に分け、数日間飼育した後、合流させて反応を見る。同種のアリに与えるえさを交えて同種認識への外的要因を調べる。  
環境やえさを交えて実験を行うことで仲間認識の仕方が後天的に変わっていくかを調べる。

## 4. 考察

実験進行中のため当日発表します。

## 5. 今後の課題



## 題名：アリの仲間認識

発表者氏名：加藤柚葉

慶応先端研 1班

## 背景・目的

アリは仲間同士でも攻撃しあうことに注目し、どのような条件下で起こるのか疑問に思ったから。アリの仲間認識と外的要因との関係を調べる。

## 仮説

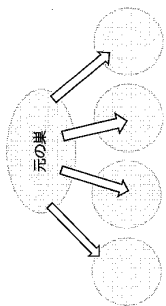
同じ巢にいたアリ同士でも環境や、餌を変えたと体表成分の構成が変わり攻撃性を示すようになる。

## すでに分かっていること

- アリは体表炭化水素で仲間を見分ける
- 体表炭化水素の組成比は種や巣によって異なる
- 二種類のアリを使い、餌と巣材を同じにすると日がついて攻撃性が下がる

## 研究の方法

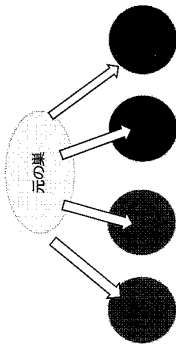
### 予備実験



何日で仲間と認識しなくなるかを実験する

- ①数日間同巣で育てる
- ②複数のグループに分ける
- ③分けたものを元に戻す (10日後、20日後などに分け反別が大きくなる日数を確認する。)

## 実験



条件を変えて実験する

- ①数日間同巣で育てる
- ②環境や餌を変え、複数のグループに分ける
- ③分けたものを元に戻す (餌の例) 砂糖、はちみつ、昆虫ゼリー

## 謝辞

以下の方々に大変お世話になりました。

- 慶應義塾大学先端生命科学研究所
- 富田勝 所長
- 荒川和晴 所長補佐
- 富樫豊 所員
- 岩井碩慶

## 参考文献

- トグオハハリアリにおける体表炭化水素の組成比決定要因の推定と砂糖餌別への高与 (2019) 佐藤匠真
- アリは仲間をどう見分けるか (1999) 山岡亮平
- アリは体表炭化水素で仲間を見分ける? (1989) 山岡亮平
- 昆虫のケミカルコミュニケーションの生物学・社会的適応行動の発現機構 (2007) 山岡亮平、尾崎まみこ



# 題名：言葉の移り変わり

発表者氏名：佐藤大雅 佐藤由

国語1班

## 背景・目的

古文単語を学習していき、現代と異なっている言葉があることが心に残り、いつどのよう言葉が変わっていったか気になったから。

## 結論

約10個の単語は、明治時代の言文一致運動が起こった頃から現代的な言葉が使われるようになっていった。

## 仮説

言文一致運動が起きた明治期に、言葉の在り方も変わっていった？

## 考察

言葉が変化するには時間がかかる。→現代的な言葉は江戸時代後期には「話し言葉」として存在していた。

## 研究の方法

平安から明治初期に書かれた本を読み、その時に古典文学作品に頻出しそうな10個の単語に注目する。そして単語の意味と、その使われ方を調べていく。

## 今後の展望

いつから古文の学習が始まったのかを調べる。いつごろから意味が変わったのか見当をつける。

## 参考文献

- 角川文庫：枕草子 上下巻 鑑賞古典文学第35巻
- 旺文社：更級日記
- ほるぶ社：たけくらべ 浮雲・あいびぎ
- 小学館：日本古典文学集 27・41・43・44・49

## 結果

- ・作品によって出てこない単語もあり、10個すべての単語の動向を追うことはできなかった。
- ・江戸時代まで大きく意味が変化した言葉は見つけられなかった。→明治時代から現代語訳がいらなくなかった。

# 「言葉の移り変わり」

分野：(国語・文学)分野 班番号：(1)班 先生  
生徒氏名：(佐藤大雅 佐藤由)

指導教員：(高橋素子)

### 1. テーマ設定の背景

古文単語を学習していき、現代と意味が異なっている言葉があることが心に残り、いつどのよう言葉が変わっていったのか気になったから。

### 2. 仮説

言文一致運動が起きた明治期に、言葉の在り方も変わっていった？

### 3. 研究の方法・結果

平安から明治初期に書かれた本を読み、その時に10個の単語に注目する。そして単語の意味と、その使われ方を調べていく。その結果出した10個の単語は、確認しただけでは平安から江戸にかけて大きく意味が変わったものは発見できなかった。明治の言文一致運動の頃から現代的な意味の使われ方になっていった。

### 4. 考察

約10個の単語は、明治時代の言文一致運動が起こった頃から現代的な言葉が使われるようになっていった。

### 5. 今後の課題

いつから古文の学習が始まったのかを調べる。いつごろから意味が変わったのか見当をつける指標になるかもわからない。



# 源氏物語に学ぶモテ術を 現代にも!

「源氏物語に学ぶモテ術を現代にも!」  
 分野: (人文・国文)分野 班番号: (2)班 指導教員: (佐久間 俊志) 先生  
 生徒氏名: (門田 遼、高 檜 優、太田 帆香、菅原 希羅)

## 1. テーマ設定の背景

未婚化や晩婚化により、少子高齢化は深刻化し、自殺や孤独死の問題も表面化している。これらの問題を現代人の恋愛に関する意識の低下によるものと考え、古典の授業で学んだ「源氏物語」から現代に通ずるモテ術を引き出し、このように考えた。

## 2. 仮説

- ① 源氏物語には平安時代から続く「モテ術」が隠れている。
- ② 時代に移ろえど、恋愛に対する独特かつ不変の感覚が日本人にあり  
 ①と取り出したものは、多くの人に有用である。

## 3. 研究の方法・結果

光源氏が17歳の頃の三巻(帚木、空蝉、夕顔)の原文を読み、恋愛関係に発展するに至った要因を探し出し、それをまとめてアンケートを作成した。  
 源氏物語において「害意のない嘘・冗談」が人間関係を円滑にする鍵の一つになっていることがわかった。またアンケートの結果、これは現代においても多くが有用であるという結果に至った。

## 4. 考察

男女平等を掲げる現代社会では、必ずしも男性性が優位にはいっていないため、男女ともに性別による能力を結ぶつくり意識は薄れている。害意のない「嘘・冗談」が、精神的距離を縮めようとしてくれる努力に、受け手に心を動かされるのでは、ないか。

## 5. 今後の課題

光源氏のテクニックは、関係の発展に特化したものだが、現代人の多くが悩む関係のき、かけがりに応用できるモテ術を考える必要がある。

発表者氏名: 門田 遼、高 檜 優、菅原 希羅、太田 帆香 国語国文2班

## 背景・目的

源氏物語から引き出せるモテ術で社会問題解決の糸口が見い出せるのではないかと? (例)少子高齢化、孤独死、引きこもりなど

## 既に分かっていること

- 現代人の恋愛離れの原因とは?  
 Q1 恋人が欲しいか。はい**60.8%** いいえ**37.6%**  
 Q2 実際に関する不安  
 ・声のかけ方が分からない。 **20.0%**  
 ・恋人の作り方が分からない。 **18.4%**  
 ・交際の進め方が分からない。 **19.8%**  
平成二十六年年度「結婚・家族形成に関する意識調査」報告書(全体版)内閣府調査より

## 仮説

- ① 源氏物語には、平安時代から続く「モテ術」が隠されている。
- ② 時代は移ろえど、恋愛に対する独特かつ不変の感覚が日本人にはある。

## 結果①

「打ちつけに深からぬ心のほどと見たまふらむ、ことわりなれど、年ごころ思ひわたる心の中も願こえ知らせむとてなむ。(帚木)」  
 「光ありと見し夕顔の上露はたそかれ時の空目なりけり(夕顔)」

## 結果②

- <アンケートの概要>  
 期間:1月17日~1月20日  
 対象者:酒東2年生179人  
 回答数:147人
- アンケートより、現代においてわかったこと  
 ・教養の有無  
 →相手を見定める基準 **53/74**  
 ・ある程度の嫉妬  
 →許容することができ 43/74  
 ・軽口をたたく  
 →嬉しく思う 46/74

## 考察・結論

「害意のない嘘や冗談」  
 →古典においては有用であることを発見。  
 →現代にも通ずる部分は多くあるが、その全てが残っているとは一概に言い難い。  
 男女平等を掲げる現代社会で、性別役割分業の意識は薄れている。  
 手段はどうあれ、距離を縮めようとしてくれる努力に、心を動かされるのではないか。

## 今後の展望

光源氏のモテ術は、関係の発展に特化したものであった。多くの現代人が課題としてあげる「関係のきかけ作り」を考える必要がある。

## 参考文献

- ・日本古典文学大系 源氏物語一 岩波書店
- ・日本古典文学全集 源氏物語一 小学館
- ・新潮日本古典集成 源氏物語一 新潮社
- ・源氏物語が面白いほどわかる本 中経出版

# 「イチマルだっっていいじゃないか！」

分野：(国語文)分野 班番号：(3)班 指導教員：(佐久間・高橋)先生  
生徒氏名：(中山小羽音 萩部美聖 網淵風音)

## 1. テーマ設定の背景

私たちは話し合う中で方言の魅力に触れ、研究したいと考えた。現代の若者の方言離れが進んでいる中で、①(イチマル)が私たちにとって身近であり、興味深く感じ、テーマに設定した。

## 2. 仮説

イチマルは何らかの特別性をもって山形県のみで使用されている。特別性とは(1)主に学校で使用(2)方言区分に関わらず県内全域で使用(3)方言だと気付かれにくい(4)記号である(5)標準語と共通の単語(「まる」「いち」)を使用している

## 3. 研究の方法・結果

「学校方言」の特徴と仮説に上げた特徴がおおよそ一致した。「学校方言」にはズックやオムツなどがあり、また若手県民は①に類似した□と□の方言がある。②の方言を圏体的特徴に由来しているが、イチマルはそうではない。またアザヒから未だにイチマルを使う県内の高校生が多く、一度県外に出た先生方が現在イチマルを使う傾向があることが分かった。また、県内の他の方言と比べて高校生の使用率が高い。このことからイチマルを使うかどうかは県民の年代が方言意識の高さに影響する。

## 4. 考察

一度県外に出たイチマルが方言意識があると意識すると、使用を妨げる傾向があると推測できる。よってイチマルのような特徴的で気付かれにくい条件を揃えた方言は無意識で使われ、一般的な方言と比べて衰退しにくいのだろう。

## 5. 今後の課題

残りやすい方言の特徴を元にし、失われていく方言をいかに未来に残していくか。人の意識がどう方言に関わっていくのか。



# イチマルだっっていいじゃないか!

発表者氏名 中山小羽音、萩部美聖、網淵風音 国語3班

## 研究の動機

方言に魅力を感じた私たちは、若者の方言離れが進んでいる現代でもなお私たちにとってごく身近である、①(イチマル)という言葉に興味を持ち、研究したいと思った。

## 事前知識

山形県のみで呼ばれていること  
小学校から授業で「イチマル」と言う先生が多く、その影響で多くの県民が「イチマル」と呼ぶ

## 仮説

「イチマル」は、何らかの特別性をもって山形県のみで使用されている。特別性とは、  
(1)主に学校で使用  
(2)方言区分に関わらず県内全域で使用  
(3)使用地域内で方言だと気付かれにくい  
(4)記号である  
(5)標準語と共通の単語(「まる」「いち」)

## 結果

論文から、(1)(2)(3)は『学校方言』の特徴と一致→「イチマル」は学校方言のひとつ?  
学校方言の例：オーバンジ、ズック  
→(4)の特徴とあてはまらない  
・岩手の方言□はこいち  
→視覚的、(5)の特徴とあてはまらない

アンケート調査から、県内の高校生の多くが「イチマル」を日常的に使うことを確認  
・公的な場では「マルイチ」を使う、という声も  
→他の県内の方言と比べ、若者の間で使用率が高い

## 考察

「イチマル」は他の方言と比べ、使用される場所や方言の由来などが独特であり、方言だと認識されにくい  
→一度県外の「マルイチ」に触れ方言だと意識すると、使用が控えられる傾向  
→方言であると気付かれにくく、無意識で使われる方言は、一般的な方言より衰退しにくいのではないかと

## 今後の展望

今回の研究で得た考察をもとに、他の県内の方言と上記の傾向の比較調査を行い、方言の使用と人の意識の関連を、数字をとった確実性の高いデータをもとに考え、方言という文化を未来へ残す手がかりのひとつとなるようものにしていきたい

## 参考文献

若年層の方言使用と「学校方言」 佐藤高司  
とほく方言の泉(上)ことばの玉手箱  
出身地がわかる! 気づかない方言 篠崎晃一



# アフターコロナを予測する

発表者氏名 岸本一志 青山響 岡本珠希 歴史1班

「コロナ後に伸びる業種」

分野：( 社会 ) 分野 班番号：( / ) 班 指導教員：( 富樫 ) 先生  
生徒氏名：( 岸本一志 , 青山響 , 岡本珠希 )

## 1. テーマ設定の背景

コロナ禍における経済に注目し、コロナ後にお金を稼ぐ方法を研究した。

## 2. 仮説

在宅勤務が増え、家にいる時間が増えるため、ネット通販などのオンラインサービスのニーズが高まるのではないかと、それに伴い、運送業者の需要が高まるのではないかと。

## 3. 研究の方法・結果

前年度と比べ売上げがUPしている企業をリスト化し、その背景を調べた。これらの情報をもとにして、今後、もうけそうな分野の企業、また方法等を研究する。結果として、不動産や通販会社、輸送業社がUPしている。また、コロナ対策として変化を加えた企業もUPしている。専門職系の求人率がUPしている。

## 4. 考察

コロナ後では医療などの専門職系の資格が重視される可能性が高い。また、ニーズが高まると思われる業種はITや輸送業である。専門的なスキルを身につけた者は生き残りやすくなるだろう。

## 5. 今後の課題

オミクロン株が発生したように、状況が変化するので、予想の適確さに欠けたので、状況に応じて柔軟に予測したい。

## 課題・目的

コロナ禍においてのお金の動きについて注目し、どのような企業がコロナを逆に利用して利益を上げているのかを調べ、今後の動きについて考察する。

## 仮説

インターネットの使用が多く、ネット会社や、通販、輸送業が儲かるのではないかと、また、現在ストアップしている企業も、感染拡大の落ち込みで爆発的に復活するのではないかと。

## 研究の方法

前年度と比べ売上げが上がる企業をリスト化し、その背景を調査する。これらに基づいて今後儲けそうな分野、企業、方法等を研究する。

## 結果

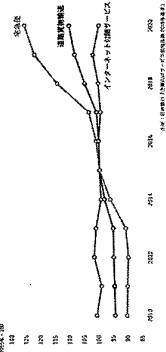
売上げが上がった企業  
・不動産

→在宅勤務の増加により、新居転入者の増加。Uターンの増加

## ・通販会社

→在宅時間の増加、巣ごもり需要  
・輸送会社  
→ネット通販の販路拡大により、需要増加

物流コストだけ上昇が緩く



## 考察

コロナ後では専門職系の仕事が必要視されることが多い。また、ニーズが高まると思われる業種はITや輸送業である。また専門的なスキルを身につけるものも生き残りやすくなるだろう。

## 今後の展望

オミクロン株が発生したように、状況が変化し、予想の適確さに欠けたので、状況に応じて柔軟に予測したい。

## 参考文献

厚生労働省  
<https://ecnomikata.com/ecnews/32615/>

「若年リベラル派がもたらす政治への影響」

分野：(歴史文化) 分野 班番号：(2) 班 指導教員：(松井康) 先生  
 生徒氏名：(佐藤亮太、渡部拓斗、豊永健留)

1. テーマ設定の背景

アメリカ大統領選挙にて民主党候補の当選において、リベラル思想の多い若者の票が大きく影響して、今後の政治を考える上で重要だと考えたから。

2. 仮説

○ アメリカでは無党派層(主に若者)のリベラル思想が増加している  
 → 社会問題(移民増加、差別問題など)の深刻化や二大政党への失望  
 ○ 日本では与党vs野党という対立構造のみの構造

3. 研究の方法・結果

・ インターネットを利用した資料の調査  
 ○ アメリカでは共和党政権(前政権)への批判が相次いだ。これにより若者層での思想の変容が起こり、若者も移民が増えたことと差別問題に敏感になった。  
 ○ 日本では本来のリベラルの意味から離れすぎていない現状である。  
 よって、リベラル思想が日本の政治に及ぼす影響は少ないと考えられる。

4. 考察

○ アメリカでは前政権の政策により、国民がさらに分断される可能性がある。  
 ○ 若者の政治的関心が薄いという点も影響し、現在の日本の政治体制ではそれだけの意見に大差がない。  
 → 既存の左派政党が連携してまったく新しいリベラルの創造が必要

5. 今後の課題

現在の政治思想の違いによる国内での対立は国内にどのような悪影響を及ぼすのか、またそれらの問題を解決に向けていく方法などを考えていきたい。



題名：若年リベラル派がもたらす政治への影響

発表者氏名：佐藤亮太、豊永健留、渡部拓斗 歴史2班

背景・目的

アメリカ大統領選挙において民主党候補の当選にリベラル思想の多い若者の票が大きく影響した。このことは、今後の政治を考えるうえで重要だと考えたから。

結果

アメリカにおいて、共和政権(前政権)へ批判が相次いだ。  
 → 若年層での思想の変容が起こり、昔よりも移民が増えたこともあって、差別問題に敏感になった。

すでに分かっていること

- ・ liberalは自由主義を意味する。
- ・ 従来のアメリカ型政治的リベラル
- 文化面 自由 多様性
- 経済面 社会保障を要求

仮説

- ・ アメリカでは無党派層(主に若者)のリベラル思想の増加。
- 社会問題(移民増加、差別問題など)の深刻化や二大政党への失望。
- ・ 日本では与党vs野党という対立構造のみの認識。

研究の方法

インターネットを利用した資料の調査

参考文献

- biz.trans-suite.jp
- Diamond.jp
- News-digest.co.uk

今後の展望

現在の政治思想の違いから国内での対立はどのような悪影響を及ぼすか、またそれらの問題を解決に向けていく方法などを考えていきたい。

→ 既存の左派政党が連携して全く新しいリベラルの創造が必要。

考察

- ・ アメリカでは前政権の政策により、国民がさらに分断される可能性がある。
- ・ 若者の政治的関心が薄いということも影響し、現在の日本の政治体制ではそれぞれの意見に大差がない。

# 「オリンピックマスコットキャラクターの役割」

分野：(歴史文化) 分野 班番号：(3) 班 指導教員：(本間) 先生  
 生徒氏名：(中鉢 祥汰、高橋 景輝、池田 權)

## 1. テーマ設定の背景

東京オリンピックが開催され、たまたまの店舗で東京オリンピックのマスコットキャラクターグッズが置かれていたのを見て、ほかにマスコットキャラクターはどのような役割を持つのか、また、マスコットキャラクターを起用したグッズについて気になったから。

## 2. 仮説

オリンピックマスコットキャラクターは、自国の文化、特徴を外国に広めると共に、子供たちのオリンピックへの関心を高めると共に、経済効果にもつながる。

## 3. 研究の方法・結果

・オリンピックマスコットキャラクターは、自国の文化、特徴を外国にアピールする。  
 ・マスコットキャラクターは、子供たちのオリンピックへの関心を高めると共に、経済効果にもつながる。  
 ・北京五輪では、最終的に約5400万円ほど売上があり、最終的に453億円を超えたとされている。ピンダウンドウンは世界中で大人気になってきていることが伺える。

## 4. 考察

・オリンピックキャラクターは、自国の文化、特徴を外国に広めると共に、子供たちのオリンピックへの関心を高めると共に、経済効果にも大きな影響を与える存在である。

## 5. 今後の課題

これからオリンピックマスコットキャラクターがどのような経緯で生まれたのかを考察する。



# 題名：オリンピックマスコットキャラクターの役割

歴史文化3班  
 発表者氏名：中鉢祥汰、高橋景輝、池田權



## 背景・目的

先日、東京オリンピックが開催され、それと同時にたまたまの店舗で東京オリンピックのマスコットキャラクターグッズが置かれていたのを見て、ほかにマスコットキャラクターはどのような役割を持つのか、また、マスコットキャラクターを起用したグッズについて気になったから。



## すでに分かっていること

・オリンピックの最初のマスコットキャラクターはシュース(1968.ゲルノーブル冬季五輪)であり、公式認定されたのはヴァアルデイ(1972.ミュンヘン五輪)である。



・2022北京冬季オリンピックのキャラクターはピンダウンドウンである

## 仮説

オリンピックマスコットキャラクターは自国の文化、特徴を外国に広めると共に、子供たちのオリンピックへの関心を高めると共に、経済効果にも大きな影響を与える存在である。

## 研究の方法

・オリンピックマスコットキャラクターについてインターネットで調べる  
 ・これらの結果を元に考察

## 結果

・マスコットキャラクターはオリンピックを盛り上げると共に、自国の文化などを外国人にアピールすることが出来る  
 Ex.アニメ化、グッズ化、ビクトリーブレーケ



・マスコットキャラクターを起用したグッズの人気度は実際高く、国民の関心を高めると同時にグッズの売上も上がる、オリンピックにおいて欠かせない存在となっている。  
 ・北京五輪では開会式だけでグッズの売上は約5400万円ほど売上があり、最終的に453億円を超えたとされている。ピンダウンドウンは世界中で大人気になってきていることが伺える。

## 考察

・オリンピックマスコットキャラクターは、もはやオリンピックの象徴的な存在となっており、子どもも大人も魅了している。  
 ・北京五輪を通して、経済効果だけでなく、政治的・文化的な隔たりを取り払う役割を担っていることが分かった。

## 今後の展望

・これからのオリンピックマスコットキャラクターがどのような経緯で生まれたのかを考察する。

## 参考文献

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c87c1de4e026530f12a71ae34f3c787f5235fcc3>  
<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/>